

指導と評価の年間計画（シラバス）

令和4年度 情報科

教科	情報科	科目	情報 I	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	「 最新情報 I 」 （ 実教 出版）						
副教材等	P スタディ （ ベネッセ ）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

--

2 学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（1）効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を取得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。

（2）様々な事象を情報とその結びつきとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

（3）情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて、粘り強く学習に取り組んでいるか、自ら学習を評価し改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）にまとめます。また、学年末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）及び評定（1～5の5段階）にまとめます。

4 学習の活動

学期	単元	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知 (a)	思 (b)	主 (c)
1	情報社会の問題解決	<p>1. 問題を発見・解決する方法</p> <p>2. 情報社会における個人の果たす役割と責任</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報やメディアの特性を考察し理解する。 ・問題解決の流れを理解し、適切な解決方法を考察し提示できる。 ・法規や制度について、考察し理解する。 ・情報社会における個人の責任や情報セキュリティの重要性を考察し理解する。 	<p>提出ファイル</p> <p>小テスト</p> <p>定期考査</p>	<p>提出ファイル</p> <p>小テスト</p> <p>定期考査</p>	<p>提出ファイル</p> <p>授業態度</p>
	コミュニケーションと情報デザイン	<p>1. メディアの特性とコミュニケーション手段</p> <p>2. 情報デザイン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルデータの表現方法について理解する。 ・文字、音、画像、動画のデジタル化について理解する。 ・データの圧縮について理解する。 ・コミュニケーションの手段と特性について考察し理解する。また、適切に選択できる。 ・社会における情報デザインの役割を理解する。 ・課題発見の方法について理解する。 ・課題解決にむけての計画について考察し理解する。 ・情報の整理・分析・表現方法について理解し適切に選択できる。 	<p>提出ファイル</p> <p>小テスト</p> <p>定期考査</p>	<p>提出ファイル</p> <p>小テスト</p> <p>定期考査</p>	<p>提出ファイル</p> <p>授業態度</p>

2	コンピュータとプログラミング	<p>1. コンピュータの仕組み</p> <p>2. アルゴリズムとプログラミング</p> <p>3. モデル化とシミュレーション</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの仕組み、基本構成や演算の仕組みについて理解する。 ・プログラミングの必要性や必要な知識について理解する。 ・アルゴリズムとそれを表現するフローチャートについて理解し表現することができる。 ・プログラムの基本構造や要素について理解し適切に表現することができる。 ・モデルとその分類について理解し、シミュレーションができる。 ・自然現象のモデル化とシミュレーションについて考察し理解する。 	<p>提出ファイル</p> <p>小テスト</p> <p>定期考査</p>	<p>提出ファイル</p> <p>小テスト</p> <p>定期考査</p>	<p>提出ファイル</p> <p>授業態度</p>
	情報通信ネットワークとデータの活用	<p>1. 情報通信ネットワークの仕組みと役割</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの構成と技術について理解する。 ・情報通信ネットワークの仕組みと役割について理解する。 ・通信に使われるプロトコルについて理解する。 ・認証技術について理解し、適切に選択できるようになる。 ・情報の暗号化方式の種類について考察し理解する。また、適切に選択できるようになる。 	<p>提出ファイル</p> <p>小テスト</p> <p>定期考査</p>	<p>提出ファイル</p> <p>小テスト</p> <p>定期考査</p>	<p>提出ファイル</p> <p>授業態度</p>

3	情報通信ネットワークとデータの活用	<p>2. 情報システムとデータの管理</p> <p>3. データの収集・整理・分析</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・データの蓄積と管理について考察し理解する。 ・データベースの仕組みについて考察し理解する。 ・さまざまな情報システムについて考察し理解する。 ・課題の発見と調査の計画、データの処理と分析、そこから得られる結論について考察し理解する。 ・さまざまなデータについて考察し理解する。 ・データの分析手法について考察し理解する。 	<p>提出ファイル</p> <p>小テスト</p> <p>定期考査</p>	<p>提出ファイル</p> <p>小テスト</p> <p>定期考査</p>	<p>提出ファイル</p> <p>授業態度</p>
---	-------------------	--	--	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------